

農林水産大臣

齋藤 健 様

国の施策等に関する 提案・要望書

(平成29年12月)

鳥取県自治体代表者会議
鳥取県地方分権推進連盟

鳥	取	県	知	事	平	井	伸	治
鳥	取	県	議	会	稲	田	寿	久
鳥	取	県	市	長	深	澤	義	彦
鳥	取	県	市	議	坂	井		徹
鳥	取	県	町	村	森	安		保
鳥	取	県	町	村	川	上		守

農林水産業の競争力強化に向けた平成29年度国補正予算の 重点配分について

○「総合的なTPP等関連政策大綱」に基づく平成29年度国補正予算について、鳥取県では農林水産業の競争力強化に向け、畜産クラスター事業や産地パワーアップ事業など関連施策を早期かつ積極的に活用することとしており、必要となる予算の本県への配分をお願いしたい。

【平成29年度補正予算活用に向け求められる対策】

1 「畜産クラスター事業」の長期継続(10年以上)と地域に必要な予算配分

牛舎等の建設の場合、地域によっては造成、設計等に一定の時間を要することから、事業の実施に当たっては複数年度実施可能な基金での事業とすること。

《鳥取県における事業計画》

(単位:百万円)

区分	畜産クラスター協議会	事業内容	要望額	
施設整備	酪農	1協議会(中西部)	2カ所 搾乳牛舎ほか	225
	肉用牛	2協議会 (JA鳥取中央、JA西部)	4カ所 繁殖牛舎	75
	養豚	1協議会(JA鳥取中央)	豚舎ほか	475
合 計			775	

2 「産地パワーアップ事業」の継続的な予算確保と地域に必要な予算配分

《鳥取県における事業計画》

(単位:百万円)

区分	事業内容	要望額
生産支援事業	鳥取型低コストハウス等の整備 (571棟、17.2haの導入)	400
	生産資材・機械導入(県域) (果樹網掛資材・機械、野菜被覆資材・機械等)	313
整備事業	施設等整備 (あんぼ柿加工施設(JAいなば)、集出荷施設(JA中央))	500
合 計		1,213

3 強い農林水産業のための基盤づくり(農業農村整備事業予算の確保)

《鳥取県における事業計画》

(単位:百万円)

区分	事業内容	要望額
農地等基盤整備対策	農業競争力強化基盤整備事業 (名和3期(大山町)、河内(鳥取市))他	230
	農山漁村地域整備交付金 (大口堰(鳥取市))	30
	農地耕作条件改善事業 (柏尾(南部町))	10
農村地域の減災対策	農村地域防災減災事業 (天神野(倉吉市)、山上・水根(鳥取市))他	86
合 計		356

4 林業・木材産業の基盤づくり

《鳥取県における主な事業計画》

(単位:百万円)

区分	事業内容	要望額
間伐(うち公共)	間伐等の森林整備	607 (500)
路網整備	林業専用道(作設、補強)など 35路線	541
高性能林業機械の導入	フォワーダなど 2台 (八頭中央森林組合、鳥取県西部森林組合)	17
木材加工施設整備	CLT製造関連施設整備 2施設 (協同組合レングス※、若桜木材協同組合)	575

※新たに設立する会社が、事業主体となる予定

5 水産関連予算の確保

①境港市場整備の要望内訳（29年度補正分）

対象	内容	要望額(百万円) 29年度補正予算	事業費 (百万円)
1号上屋(1・2工区)	新設(建築、電気、機械)	1,122	1,683
陸送上屋		1,109	1,664
工事管理	委託	18	26
	計	2,249	3,373

【境漁港市場整備スケジュール及び事業費】

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	備考
設計(基本・実施)											
3号(南)上屋・トラックスケール											
5号上屋											
5号(かにかご)上屋											
陸送上屋											中核施設
1号上屋(1・2工区)											中核施設
2号上屋(1・2工区)											中核施設
3号(北)・4号上屋											
6号上屋											
5～7岸壁増深											
2号岸壁耐震化											
棧橋新設											
事業費(百万円) 29年度補正予算	129	1,283	3,080	1,690	1,200	2,493	2,112	1,330	843	967	18,500
要望額(百万円)国費 29年度補正予算	86	863	2,154	1,144							
配分額(百万円)国費	86	854	2,021	1,144							

H29年度必要額 3,393 百万円
(H29年度既配分額 1,144 百万円)

※2020年東京オリンピックまでに中核的な施設である陸送上屋や1号上屋等の共用開始を目指している。

※市場を休場させることなく陸揚岸壁・上屋の利用を調整しながら整備を行っているため不便なことが多く、早期完成を願望されている。

※ → は、配分額を受けてスケジュールの調整を行ったもの。

②本県における代船建造の要望状況

区分	漁業種類	隻数	要望額(百万円) 29年度補正予算	事業費 (百万円)	備考
沿岸漁業	刺し網等	2	50	100	鳥取県漁協御来屋支所
沖合漁業	沖合底びき網	5	970	1,940	田後漁協(大成丸、大生丸、宝生丸)
					鳥取県漁協網代港支所 (昇運丸、勢宝丸)